

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070303	発達障害児子育て応援事業	担当部課	部課コード	070300	2998-9223
事業コード		070303		こども福祉課			
開始年度		平成 24 年度		終了年度		年度	
		開始年度		終了年度		年度	
		開始年度		終了年度		年度	

事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市障害者支援計画、所沢市子ども・子育て支援事業計画			
	関連・類似事業	発達障害者支援法			
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 子ども支援	基本方針	子育て家庭の支援の充実
事業開始の背景	平成17年に発達障害者支援法が定められ、発達障害に関する支援を目的とした発達障害に関する理解促進のための啓発活動等を行うことが求められていたが、平成23年度からは埼玉県においても、発達障害に関する早期発見、早期支援を目的とした事業が開始され、所沢市でも、平成24年度から独自に発達障害に対する早期発見・早期支援のための事業を開始した。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	発達障害について理解促進および普及啓発を図ることで、発達障害の早期発見・早期支援につなげ、発達障害のある児童の健全な発達を確保する。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067 人
	市民全体			平成 27 年度	343,321 人
事業の具体的な内容及び実施方法					
(内容) 発達障害のある児童を育てている保護者を対象にストレスをためない子育てのコツを学ぶ学習講座を開催し、発達障害のある児童の早期発見・早期支援につなげる。また、発達障害に対する理解を広く市民に呼びかける啓発活動を行う。					
(実施方法) 学習講座については、外部の専門講師等による講座を開催し、発達障害のある児童を育てている保護者を対象に子育て講座を開催する。また、啓発活動については、保健センター、教育センター、地域の支援機関、支援団体とも連携して市民ホールを利用した啓発イベント等を行い広く市民に対し発達障害に対する知識の普及を図る。					

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
予算現額		992		929		294	
決算(見込み含む)		740		717			
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
正規職員人件費		0.65 人	5,669	0.78 人	6,755		
事業費合計		6,409		7,472			
財源内訳	一般財源	6,279		7,296		74	
	国・県支出金	130		176		220	
	その他( )	0		0		0	

実績	項目名	項目説明	単位	H 26				H 27		H28見込み		将来目標	
				H 26		H 27		H 27		H28見込み		将来目標	
				H 26		H 27		H 27		H28見込み		将来目標	
				H 26		H 27		H 27		H28見込み		将来目標	
活動実績	ペアレントメンター交流事業	講座に参加した延人数	人	68		55		60		60			
	子育て講座	講座に参加した延人数	人	40		30		110		110			
	パネル展示来場者	来場アンケート回収人数	人	79		85		90		90			

成果	項目名	項目説明	単位	H 26				H 27		H28目標値		将来目標	
				H 26		H 27		H 27		H28目標値		将来目標	
				H 26		H 27		H 27		H28目標値		将来目標	
				H 26		H 27		H 27		H28目標値		将来目標	
成果指標	満足度	アンケートで大変役に立った、役に立ったと回答した割合	%	目標値		100		100		100		100	
				実績		100		100		<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率		100		100		どちらかをチェックしてください			

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	早期発見、早期支援を図るため関係機関を通して子育てに悩みを抱えている保護者へ講座の周知を依頼した。また、市民全体への啓発を図るためパネル展示において相談コーナーを設置、来場者からの相談、質問に応じた。							

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	アンケート等の結果を参考に、引き続き、早期発見、早期支援を図るため事業を実施していく。	
		次年度予算 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	次年度も同様の規模での事業を実施していく。	
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性		
	パネル展示については、市民ホールにて実施し、広く市民へ発達障害に対する知識の普及を図った。 ペアレントメンター交流事業・子育て講座については、事業実施に向けて現在準備を進めている。		ペアレントメンター交流事業およびパネル事業の2事業については、事業の効率性を図るための検討を行う。		
評価日	H28.8.18	評価者職氏名	こども福祉課長 市来 広美		

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無